



# 8月園だより

令和8年8月1日

目黒区立原町保育園園長

梅雨が明け夏本番の季節になりました。プランターで育てている夏野菜が育ち収穫の時期を迎えています。それぞれのクラスで育てた野菜を子どもたちとどのようにして食べるか考えています。収穫の様子は玄関の週予定表の下に模造紙に載せてありますのでご覧ください。収穫だけでなく食材に触れることも食育の一環として各クラスで取り組んでいます。0歳児クラスでは、大玉のすいかを丸ごと子どもたちの前に出して見せました。すると、すいかの周りに集まりはじめ誰からともなく小さな手でポンポンとすいかを叩き始めました。ポワンと響く音を楽しんだり、コロコロと揺れる様子を楽しみ「音がするね」と声をかけると顔を上げてにっこり笑い、またポンポンと叩くことを繰り返していました。3歳児クラスでは、栄養士に目の前で大きなすいかを切ってもらいました。三角形に切られたスイカを見て「スイカ食べたーい」とあちらこちらで声がしていたので園長も「私も食べたーい」と手をあげると配ってくれました。「種は食べちゃだめだよ」「こうやって種とるんだよ」と教えてくれる子どもたちです。口々に「あまーい」と言いながらおいしくいただきました。

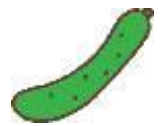
暑さが年々厳しくなりますが、活動内容や時間帯を考慮しながら水遊び・プール遊び・食育等を通し季節を感じられる保育を工夫して進めていきたいと思います。



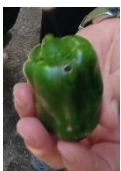
中旬 身体計測・避難訓練  
＜お知らせ＞  
プールじまい  
引き渡し訓練  
詳細は後日お知らせいたします。



## ～夏野菜紹介（3歳児クラス）～



春から一生懸命水やりをしていたピーマンが6個収穫でき、栄養士に目の前で調理してもらいました。ピーマンの切り方から形の面白さや種がどこにあるかなど興味を持ち、ピーマンを身近に感じた子どもたちです。一口食べると「おいしい！」と言ってすぐに次の収穫に期待を膨らませていました。



あ！虫食い





## ～楽しい水遊び～ 0. 1. 2歳児クラス ～

### かえで組（0歳児クラス）

たらいの水を不思議そうに見つめ、おそろおそろ片手を水の中へ入っていた子どもたちです。少し触れてみて大丈夫だと分かったら、今度は自然と水面を叩き始め、水の感触を楽しんでいました。次第に遊び方もダイナミックになり、両手で“ばしゃばしゃばしゃ”と水面を叩いて大喜びです。顔に水しぶきがかかると一瞬驚いた表情を見せていたのですが、楽しさの方が勝り、何度も水面を叩いては水の冷たさや気持ち良さを味わっていました。保育士が「楽しいね」と声を掛けると、満面の笑みで見つめ返してくれる姿も見られ、保育士も思わず笑顔になります。



水にすぐ手を伸ばす子もいれば、じっくり様子を見てから触れてみる子もいます。一人ひとりのペースを大切に“楽しい”“気持ち良い”という思いに共感しながら、夏ならではの遊びを楽しめるようにしていきたいと思います。

水にすぐ手を伸ばす子もいれば、じっくり様子を見てから触れてみる子もいます。一人ひとりのペースを大切に“楽しい”“気持ち良い”という思いに共感しながら、夏ならではの遊びを楽しめるようにしていきたいと思います。



### くるみ組（1歳児クラス）

テラスに出るとすぐにたらいの水に両手を入れて遊び始めます。保育士が上のほうから水をこぼすと手を伸ばして一生懸命触ろうとして、水に触れることができると嬉しそうな笑顔を見せてくれます。そして水をつかもうと手で握ったり開いたりすると、自分の手から跳ね返った水が顔や体にかかり、思わず「きゃっ！」と声をあげたり友達と顔を見合わせて大笑いしています。

水遊びに慎重だった子も友達や保育士が楽しそうに遊んでいる様子を見ると、そっとたらいの中に手を入れてみたり水面を撫でてみたりと自分から水に触れてみようとしています。

これから水や氷、色水など様々な遊びを取り入れながら子どもたちと一緒に水遊びを楽しんでいきたいと思います。



### いちよう組（2歳児クラス）

「水遊びに行こう」と誘うとワクワクした様子でテラスに向かっていきます。タライの中に食紅を入れて赤色と黄色の色水を作りました。水の色が変わっていく様子を見て「きれいだね」と目を輝かせています。タライの中に手を入れたり、出したりして「赤になった！出すと赤じゃない！」と不思議そうに手を見つめる姿もありました。また、カップに色水を入れてジュース屋さんが開かれています。「イチゴとレモン味です」「一つください」と友達とのやりとりも楽しんでいます。



「おいしいです」と笑顔でジュースを飲む真似をする友達の様子を見て「じゃあもっと作りますね」と楽しそうにやりとりが続いていました。保育士も一緒に遊びながら、子どもたちの気づきに共感したり、友達とのやりとりを楽しめるように、言葉を添えて仲立ちしていきます。

